

消費税増税・TPPストップ! 原発ゼロへ! 防災と福祉の江南を



衆院議員
佐々木憲昭



衆院比例東海ブロック予定候補
かわえ明美



参院議員
井上 哲士



参院愛知選挙区予定候補
もとむら伸子



市議会議員
東よしき・森ケイ子・かけのまち子



東日本大震災に加え、江南市では豪雨災害、職員不祥事など災いの多い1年でした。防災・浸水対策の推進、巡回バス実現など市民の暮らし、福祉を守るため、3人に増やしていただいた議員団の力を発揮してがんばります。

昨年11月には、市民の願い108項目をまとめた2012年度予算要望書を市長に提出し、実現を求めたところです。今年もよろしくお願いたします。 日本共産党江南市議員団

12月市議会

朝市・青空市マップを作り、地産地消の推進を

市内農産物などの地産地消を進めるために、どこで「朝市」や「青空市」が行われているのかわかる「マップ」の作成を提案

しました。現在、市の把握では10か所で開催されています。

「市民に知らせるのにマップは有効。生産者や場所の提供者等とも十分に相談し、作成していきたい」と答弁がありました。



東よしき 議員

関係は証明されておらず、国の救済策は一切ありません。九州地方を中心にこの問題に取り組む市民団体がありますが、県内に運動はなく、個々に苦しんでいます。

市で相談窓口を設置するよう求めたところ、今後、情報を収集し市保健センターで対応していきたいとの答弁でした。

浸水・地震対策いっそうの推進を

浸水対策の一環として、雨水の流出抑制の効果を上げるために雨水浸透柵などを集中的に設置することを要望。また、青木川放水路の飛高地区に設置されている「分水池」の越流堰を下げて、般若川上流の水の放水路への流入を早め、下流の負担を軽減するよう求めました。

地震から身を守るのに、建物全体の耐震改修補助制度とともに、寝室や居間だけなどを耐震補強する場合にも助成できる制度の実施を提案しました。

電磁波過敏症へ相談窓口の設置を

家電製品、携帯電話やその中継基地局等の電磁波の影響で、健康被害を訴える「電磁波過敏症」の方々がいます。現時点で因果

「住宅リフォーム助成の拡充」 請願を採択

12月議会に「全愛知建設労働組合尾北支部」から上記の請願が提出され、全議員賛成で採択されました。

江南市は昨年4月、市内業者に発注する20万円以上の住宅リフォーム工事を対象に、工事費の20%（限度額20万円）を助成する事業を、2000万円を実施。市内業者の仕事がふえ、地域経済の活性化につながると、締め切り後も事業継続の強い要望が寄せられていました。

日本共産党議員団は、繰り返し追加予算を要求してきました。



浸水対策への補助90%に拡充

雨水貯留槽（雨水タンク）設置工事の補助率が4月から90%に引き上げられます。（ただし貯留容量に応じて限度額があります）

また、建物等への浸水をくい止める「防止施設（塀）」の設置も、4月から施工費用の90%を補助します。限度額は20万です。

政治革新の道しるべ、真実つたえ希望はこぼ

しんぶん赤旗

日刊/日曜版/縮刷版CD-ROM